



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 名

上場会社名 富士機械製造株式会社

コード番号 6134 URL <http://www.fuji.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部本部長 (氏名) 加藤 正樹

TEL 0566-81-2111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	66,441	△3.2	13,017	△17.9	12,803	△16.6	6,000	△37.7
23年3月期第3四半期	68,634	165.5	15,854	—	15,346	—	9,624	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 4,134百万円 (△46.1%) 23年3月期第3四半期 7,672百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	122.75	—
23年3月期第3四半期	196.89	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	125,234	105,894	84.6
23年3月期	135,477	103,716	76.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 105,894百万円 23年3月期 103,716百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.50	—	20.00	37.50
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	△7.4	15,100	△27.0	14,800	△27.1	7,000	△45.8	143.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 一 、 除外 一社 (社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	48,911,874 株	23年3月期	48,911,874 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	30,849 株	23年3月期	30,194 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	48,881,343 株	23年3月期3Q	48,882,877 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく変動する可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページを参照してください。

(参考)

平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	△10.0	13,800	△30.8	13,500	△31.4	6,400	△47.0	130.93

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
3. 補足情報 .....	10
(1) 受注及び販売の状況 .....	10
(2) 地域に関する情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円高基調の定着、欧州の信用不安等から輸出が足踏み状態となり、震災後の復旧・復興需要等を背景に回復しつつあった製造業の生産活動にも減速感が出てまいりました。世界経済におきましては、米国は総じて底堅く推移しましたが、欧州は債務危機の深刻化により混迷が続き、中国では金融引締め等により成長率が鈍化がみられました。また、堅調に推移しておりました新興国の景気にも翳りがみえてきました。

このような環境のなかで、当グループは、事業の収益性の向上及び安定化に向けて、競争力のある差別化製品の遅滞なき開発や次世代技術の探求ならびに成長市場に向けた新製品の投入を進めてまいりました。また、国内外の販売網やサービス網の強化による顧客満足度の向上や生産量の急激な変動に対応できる生産体制の構築に努めましたが、中国経済減速の影響により、当第3四半期連結累計期間における売上高は66,441百万円となり、前第3四半期連結累計期間に比べて2,192百万円(3.2%)減少いたしました。また、営業利益は13,017百万円(前年同四半期比17.9%減)、経常利益は12,803百万円(前年同四半期比16.6%減)、四半期純利益は6,000百万円(前年同四半期比37.7%減)となりました。

なお、平成24年1月中国における生産拠点として合弁会社「昆山之富士機械製造有限公司」を設立いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 1) 電子部品組立機

成長分野でありますスマートフォン・タブレットPC等の生産需要は継続しているものの、世界経済の減速を反映し、主要顧客である大手電子機器メーカー・大手EMS(電子機器受託生産企業)等に設備投資に対する慎重姿勢が見られました。この結果、売上高は前第3四半期連結累計期間と比べ5,296百万円(8.2%)減少の59,339百万円となり、営業利益は15,369百万円(前年同四半期比18.6%減)となりました。

#### 2) 工作機械

自動車関連業界が回復しつつある北米やインド・ブラジルをはじめとする新興国の堅調な需要に加えてタイの洪水被害による復興需要等により、売上高は前第3四半期連結累計期間と比べて3,124百万円(87.5%)増加の6,697百万円となり、営業利益は349百万円(前年同四半期：営業損失934百万円)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態につきましては、連結総資産合計は売掛金・現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末と比べて10,242百万円減少し125,234百万円となりました。また、連結負債合計は未払法人税等・買掛金の減少等により前連結会計年度末と比べて12,420百万円減少し19,340百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて1,915百万円減少し48,266百万円となりました。なお、これには当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物に係る換算差額のマイナスの影響額689百万円が含まれております。

営業活動によるキャッシュ・フローは6,808百万円の収入(前年同四半期：10,948百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益等のプラス要因が法人税等の支払額等のマイナス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは3,496百万円の支出(前年同四半期：2,155百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは4,538百万円の支出(前年同四半期：6,295百万円の支出)となりました。これは主に社債の償還によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期におきまして電子部品組立機の主要顧客である大手電子機器メーカー・大手EMS等に設備投資に対する慎重姿勢が見られたため、その実績を踏まえて通期業績予想を見直した結果、平成23年11月10日に公表いたしました通期の連結業績予想数値を下記のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	15,700	15,100	7,700	157.52
今回発表予想(B)	86,000	15,100	14,800	7,000	143.20
増減額(B-A)	△1,000	△600	△300	△700	—
増減率(%)	△1.1	△3.8	△2.0	△9.1	—
前期実績(平成23年3月期)	92,893	20,694	20,289	12,914	264.19

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	46,938	43,038
受取手形及び売掛金	19,980	14,569
有価証券	4,000	6,000
商品及び製品	5,026	4,221
仕掛品	13,936	15,495
原材料及び貯蔵品	8,502	8,397
その他のたな卸資産	31	31
その他	6,413	3,855
貸倒引当金	△284	△268
流動資産合計	104,544	95,341
固定資産		
有形固定資産	14,145	15,213
無形固定資産	3,669	4,429
投資その他の資産		
投資有価証券	11,695	8,646
その他	1,422	1,603
投資その他の資産合計	13,118	10,249
固定資産合計	30,932	29,893
資産合計	135,477	125,234
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,665	1,406
1年内償還予定の社債	2,938	2,938
未払法人税等	5,685	505
製品保証引当金	1,084	1,215
その他	6,512	5,996
流動負債合計	21,886	12,061
固定負債		
社債	7,062	4,424
退職給付引当金	2,748	2,789
その他	64	64
固定負債合計	9,874	7,278
負債合計	31,760	19,340
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	94,241	98,286
自己株式	△46	△47
株主資本合計	105,487	109,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	665	△161
為替換算調整勘定	△2,436	△3,475
その他の包括利益累計額合計	△1,771	△3,637
純資産合計	103,716	105,894
負債純資産合計	135,477	125,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	68,634	66,441
売上原価	40,310	38,508
売上総利益	28,323	27,933
販売費及び一般管理費	12,469	14,916
営業利益	15,854	13,017
営業外収益		
受取利息	109	66
受取配当金	208	206
雑収入	121	126
営業外収益合計	440	399
営業外費用		
支払利息	143	83
為替差損	755	419
雑支出	47	111
営業外費用合計	947	613
経常利益	15,346	12,803
特別利益		
固定資産処分益	97	23
特別利益合計	97	23
特別損失		
固定資産処分損	99	196
投資有価証券評価損	501	1,730
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	58	—
その他	8	9
特別損失合計	667	1,936
税金等調整前四半期純利益	14,776	10,889
法人税、住民税及び事業税	3,727	3,583
法人税等調整額	1,424	1,305
法人税等合計	5,152	4,889
少数株主損益調整前四半期純利益	9,624	6,000
四半期純利益	9,624	6,000

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,624	6,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△212	△827
為替換算調整勘定	△1,738	△1,038
その他の包括利益合計	△1,951	△1,865
四半期包括利益	7,672	4,134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,672	4,134

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	14,776	10,889
減価償却費	1,735	2,190
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△314	40
受取利息及び受取配当金	△318	△272
支払利息	143	83
固定資産処分損益 (△は益)	1	172
投資有価証券評価損益 (△は益)	501	1,730
売上債権の増減額 (△は増加)	1,287	5,074
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,301	△1,133
仕入債務の増減額 (△は減少)	259	△3,826
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△1,017	1,084
その他	1,220	△753
小計	10,975	15,279
利息及び配当金の受取額	318	272
利息の支払額	△173	△95
法人税等の支払額	△172	△8,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,948	6,808
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,453	△3,462
有形及び無形固定資産の売却による収入	213	61
定期預金の預入による支出	△355	△85
定期預金の払戻による収入	424	68
その他	14	△77
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,155	△3,496
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の償還による支出	△5,000	△2,638
配当金の支払額	△1,293	△1,899
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,295	△4,538
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,328	△689
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,168	△1,915
現金及び現金同等物の期首残高	51,327	50,181
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,496	48,266

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円)	合計 (百万円)
	電子部品組立機 (百万円)	工作機械 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	64,635	3,572	68,208	426	68,634
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	1,055	1,055
計	64,636	3,572	68,208	1,481	69,690
セグメント利益又は損失(△)	18,875	△934	17,940	△20	17,919

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板受託生産及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	17,940
その他の区分の損失(△)	△20
セグメント間取引消去	18
全社費用	△2,084
四半期連結損益計算書の営業利益	15,854

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円)	合計 (百万円)
	電子部品組立機 (百万円)	工作機械 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	59,339	6,697	66,036	405	66,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	490	491
計	59,340	6,697	66,037	895	66,933
セグメント利益又は損失(△)	15,369	349	15,718	△59	15,658

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板受託生産及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	15,718
その他の区分の損失(△)	△59
セグメント間取引消去	19
全社費用	△2,660
四半期連結損益計算書の営業利益	13,017

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 受注及び販売の状況

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	63,172	91.1	64,635	94.2	9,080	68.6
工作機械	5,748	8.3	3,572	5.2	4,045	30.6
その他	441	0.6	426	0.6	104	0.8
合計	69,363	100.0	68,634	100.0	13,229	100.0

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	52,782	87.5	59,339	89.3	5,412	56.8
工作機械	7,261	12.0	6,697	10.1	3,984	41.9
その他	268	0.5	405	0.6	125	1.3
合計	60,312	100.0	66,441	100.0	9,522	100.0

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
電子部品組立機	87,578	91.2	86,153	92.7	11,968	76.5
工作機械	7,502	7.8	5,951	6.4	3,420	21.8
その他	962	1.0	788	0.9	262	1.7
合計	96,043	100.0	92,893	100.0	15,651	100.0

#### (2) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	4,175	35,586	11,305	8,174	6,801	2,590	68,634
構成比(%)	6.1	51.8	16.5	11.9	9.9	3.8	100.0

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	6,571	25,911	14,673	8,734	5,967	4,582	66,441
構成比(%)	9.9	39.0	22.1	13.1	9.0	6.9	100.0

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

	日本	中国	他アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	6,594	45,828	14,256	11,894	9,934	4,384	92,893
構成比(%)	7.1	49.3	15.4	12.8	10.7	4.7	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成24年3月期 第3四半期決算発表

平成24年2月9日  
富士機械製造株式会社  
(コード番号 6134 名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の通期予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期予想	86,000	△7.4	15,100	△27.0	14,800	△27.1	7,000	△45.8

2. 当期の個別売上高・収益の通期予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期予想	80,000	△10.0	13,800	△30.8	13,500	△31.4	6,400	△47.0

3. 当期の連結受注高・売上高の通期予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高	売上高
	通期予想	通期予想
電子部品組立機	71,600	76,000
工作機械	10,000	9,500
その他	400	500
合計	82,000	86,000

4. 当期の主な科目の通期予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

科目	通期予想
設備投資額	5,400
減価償却実施額	3,000
研究開発費	5,800